

令和6年度
三重県社会福祉研修センター研修概要

社会福祉法人 三重県社会福祉協議会

目 次

○ キャリアパス対応生涯研修

- ① キャリアパス対応生涯研修 研修計画一覧・・・・・・・・・・・・・・ 2
- ② キャリアパス対応生涯研修 研 修 概 要・・・・・・・・・・・・・・ 3
- ③ キャリアパス対応生涯研修 カリキュラム・・・・・・・・・・・・・・ 6

○ 業種別研修・課題別専門研修

- ① 業種別研修・課題別専門研修 研修計画一覧・・・・・・・・・・・・・・ 8
- ② 業種別研修・課題別専門研修 研 修 概 要・・・・・・・・・・・・・・ 9
- ③ 業 種 別 研 修 カリキュラム・・・・・・・・・・・・・・ 10
- ④ 課題別専門研修 カリキュラム・・・・・・・・・・・・・・ 12

○ 自 主 企 画 研 修

- ① 自主企画研修 研修計画一覧・・・・・・・・・・・・・・ 14
- ② 社会福祉施設職員等対象研修A 研修概要・・・・・・・・・・・・・・ 15
- ③ 社会福祉施設職員等対象研修A カリキュラム・・・・・・・・・・・・・・ 16
- ④ 公 開 保 育 研 修 概 要・・・・・・・・・・・・・・ 20

キャリアパス対応生涯研修

【令和6年度キャリアパス対応生涯研修 実施計画一覧】

コース	日程	開催期日	定員	日数	対象
初任者	A	7月17日(水)・18日(木)	60名	2日	<ul style="list-style-type: none"> ・新卒入職後3年以内の職員 ・他業種から福祉職場へ入職後3年以内の職員
	B	7月23日(火)・24日(水)	60名	2日	
	C	12月3日(火)・4日(水)	60名	2日	
	D	12月12日(木)・13日(金)	60名	2日	
	E(予備)	8月7日(水)・8日(木)	60名	2日	
中堅職員	A	8月20日(火)・21日(水)	60名	2日	<ul style="list-style-type: none"> ・担当業務の独力遂行が可能なレベルの職員で、入職後概ね3～5年程度の節目の職員
	B	8月29日(木)・30日(金)	60名	2日	
	C	9月5日(木)・6日(金)	60名	2日	
	D	9月10日(火)・11日(水)	60名	2日	
	E(予備)	9月18日(水)・19日(木)	60名	2日	
チームリーダー	A	10月16日(水)・17日(木)	60名	2日	<ul style="list-style-type: none"> ・近い将来、チームリーダー等の役割を担うことが想定される中堅職員 ・現に主任、係長等に就いている職員
	B	10月24日(木)・25日(金)	60名	2日	
	C	11月6日(水)・7日(木)	60名	2日	
	D	11月21日(木)・22日(金)	60名	2日	
	E(予備)	11月26日(火)・27日(水)	60名	2日	

令和6年度 キャリアパス対応生涯研修 研修概要

【研修体系】

福祉施設職員が自らのキャリアアップの道筋を描き、それぞれのキャリアパスの段階に応じて、共通に求められる能力の向上を段階的・体系的に習得し、職員本人の能力や役割分担に応じたキャリアパスを構築するため自己学習による事前学習と面接授業によって構成された研修形態です。

本研修は各コース、2日で1つのカリキュラムとなっており、2日連続で受講していただきます。

また、受講については、1年に1コースとなります。

(受講者には修了証書を発行いたします。)

※保育士キャリアアップ研修とは異なりますので、ご注意ください。

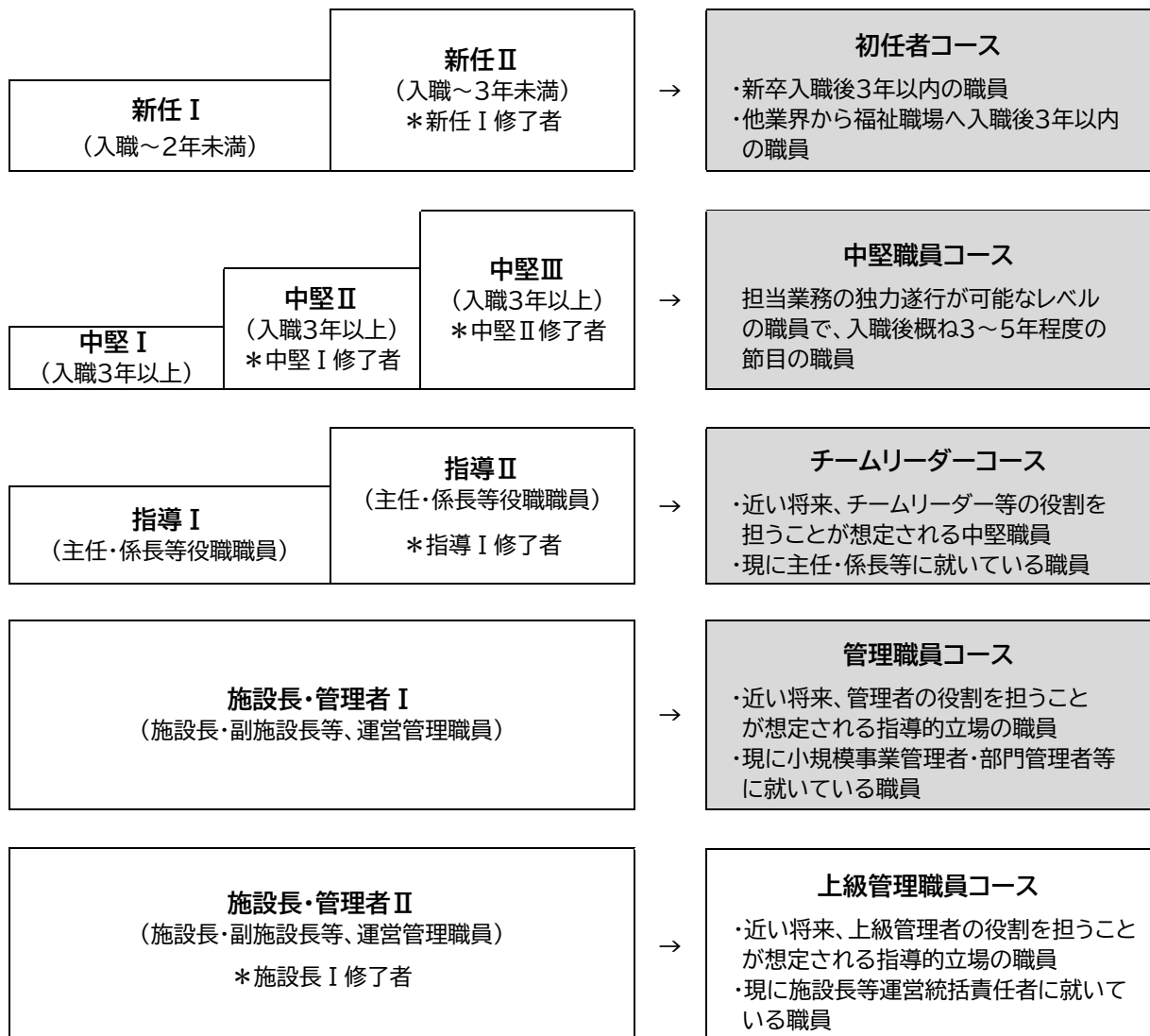
【研修課程の移行】

◆生涯研修

新任職員研修課程Ⅰ・Ⅱ	→
中堅職員研修課程Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	→
指導的職員研修課程Ⅰ・Ⅱ	→
施設長・管理運営職員研修課程Ⅰ	→
施設長・管理運営職員研修課程Ⅱ	→

◆キャリアパス対応生涯研修

初任者コース
中堅職員コース
チームリーダーコース
管理職員コース
上級管理職員コース(中央福祉学院にて実施)



【参加対象者】

各コースにより、参加対象者が異なりますので、必ずご確認ください。

- 初任者コース: ・新卒入職後3年以内の職員
・他業界から福祉職場へ入職後3年以内の職員
- 中堅職員コース: ・担当業務の独力遂行が可能なレベルの職員で、入職後概ね3～5年程度の節目の職員
- チームリーダーコース: ・近い将来、チームリーダー等の役割を担うことが想定される中堅職員
・現に主任・係長等に就いている職員

※管理職員コースは、隔年実施のため実施いたしません。

【受講料及びテキスト代】

◆受講料: 6,000円

※2日目を欠席されましても、返金できませんので予めご了承ください。

◆テキスト代: 1,580円(税込・送料含む)

※テキストは、レターパックにて郵送する予定です。日本郵政の料金改定があった場合、送料が変更となります。

※テキストを使用した事前学習を行うことが受講要件となるため、事前に購入をお願いします。購入方法については、受講決定時にお知らせします。

【研修申込】 ※FAX 及びインターネットの環境がない場合は、本会までご連絡ください。

(1)各コースの開催周知について

- ① 開催案内の FAX 送信について
開催要綱と共に、「三重県社会福祉施設名簿」等をもとに FAX にて一斉送信します。
- ② ホームページへの掲載等について
本会ホームページに各研修の開催要綱を掲載します。
< URL:<https://www.miewel-1.com/> >



△
二
次
元
コ
ー
ド
▽

(2)申込方法について

- ① 上記一斉送信の受講申込書またはホームページから同申込書をダウンロードし、必要事項をご記入の上、FAX にてお申し込みください。
- ② 専用の申込フォーム(Google フォーム等)からお申し込みください。
※URL 等については、開催案内の際にご案内いたします。

<申込時の注意事項>

- 参加希望日程の優先順位を必ずご記入ください。
申込人数により日程調整を行いますので、優先順位のご希望に添えないことがあります。
なお、参加希望日程の記入が1日程のみであっても、別日程での調整になることがあります。
- 申込状況により、参加人数が超過した場合は、抽選により受講決定させていただきます。
- 申込締切日は、各開催要綱でご確認ください。

(3)受講決定について

申込法人(施設)宛に受講決定通知及びテキスト代(送料含む)請求書を送付します。

受講決定通知及び受講料は、研修当日に必ずご持参ください。

なお、テキストを用いて事前学習を行い、課題提出いただくことが受講要件となっているため請求後は速やかにお支払い願います。テキスト代のお支払いを確認後、テキストを送付します。

(4)研修受講資格の取り消しについて

① 遅刻について

特別な事情により遅刻する場合、講義・演習開始時刻から40分以内の到着に限り、受講が認められます。ただし、40分を超える遅刻は認められませんので、ご注意ください。

遅刻する場合は、その時間に拘わらず本会へご連絡ください。(遅刻等の事由により受講いただけない場合でも受講料の返金、修了証の発行はいたしません。)

② 欠席について

欠席の際は本会へ必ずご連絡ください。

なお、研修2日目に欠席され、翌年度等に再度受講される場合は、1日目からの受講となります。(2日目からの参加はできませんので、ご了承ください。)

【キャリアパス対応生涯研修 コース別カリキュラム】

「初任者コース」

○研修情報

期 日	A:7月17日(水)・18日(木) B:7月23日(火)・24日(水) C:12月3日(火)・4日(水) D:12月12日(木)・13日(金) E(予備):8月7日(水)・8日(木)
対象者	新卒入職後3年以内の職員または、他業界から福祉職場へ入職後3年以内の職員
目 標	①自身のキャリアアップの方向性について自覚を深める。 ②福祉サービスの基本理念と倫理についての基礎を習得する。 ③チームケアの一員としてメンバーシップやコミュニケーションの基本を学ぶ。 ④キャリアアップに必要な啓発課題について基本を学び、啓発意欲を高める。 ⑤福祉職員としての役割行動と行動指針を確認し、自己のキャリアデザインとアクションプランを策定する。
会 場	三重県社会福祉会館 講堂
人 数	60名

○当日のカリキュラム

	時間	内容
1 日 目	8:45	受付開始
	9:15	開会・オリエンテーション
	9:30	【基軸科目の講義・演習】 福祉職員としてのキャリアデザインと自己管理
	11:30	昼食・休憩
	12:30	【基礎科目の講義・演習】 福祉サービスの基本理念・倫理の基礎を理解する 組織の一員としてのフォローアップの醸成
2 日 目	14:40	【重点科目の講義・演習】 対人関係マナーと言葉づかい
	16:40	終了
	9:00	受付開始
	9:30	【啓発科目の講義・演習】
	11:30	昼食・休憩
	12:30	【行動指針の策定】
14:40	【キャリアデザインとアクションプランの策定】	
16:40	閉会・修了証書発行	

「中堅職員コース」

○研修情報

期 日	A:8月20日(火)・21日(水) B:8月29日(木)・30日(金) C:9月5日(木)・6日(金) D:9月10日(火)・11日(水) E(予備):9月18日(水)・19日(木)
対象者	担当業務の独力遂行が可能なレベルで、入職後概ね3～5年程度の節目の職員
目 標	①中堅職員としてのキャリアデザインとセルフマネジメントのあり方を学ぶ。 ②福祉サービスの倫理と基本理念の理解を深め、実践での手法を習得する。 ③チームケアの一員としてメンバーシップやチームワークのあり方を再確認する。 ④中堅職員としてキャリアアップの啓発課題を学び、方向性を明確にする。 ⑤中堅職員としての役割と行動指針を確認し、挑戦目標を設定する。
会 場	三重県社会福祉会館 講堂
人 数	60名

○当日のカリキュラム

	時間	内容
1 日 目	8:45	受付開始
	9:15	開会・オリエンテーション
	9:30	【基軸科目の講義・演習】 中堅職員としてのキャリアデザインと自己管理
	11:30	昼食・休憩
	12:30	【基礎科目の講義・演習】 福祉サービスの基本理念・倫理の理解を深める 中堅職員としてのフォローアップの醸成
2 日 目	14:40	【重点科目の講義・演習】 チームケアと問題解決 - 遭遇要因分析
	16:40	終了
	9:00	受付開始
	9:30	【啓発科目の講義・演習】
	11:30	昼食・休憩
	12:30	【行動指針の策定】
14:40	【キャリアデザインとアクションプランの策定】	
16:40	閉会・修了証書発行	

「チームリーダーコース」

○研修情報

期 日	A:10月16日(水)・17日(木) B:10月24日(木)・25日(金) C:11月6日(水)・7日(木) D:11月21日(木)・22日(金) E(予備):11月26日(火)・27日(水)
対象者	・近い将来、チームリーダー等の役割を担うことが想定される中堅職員 ・現に主任・係長等に就いている職員
目 標	①チームリーダーとしてのキャリアデザインとセルフマネジメントのあり方を学ぶ。 ②福祉サービスの倫理と基本理念の実践的検証と考察、指導のための手法を習得する。 ③チームリーダーとして職場の問題解決手法を学び問題解決能力を高める。 ④チームリーダーとしてキャリアアップの啓発課題を学び、方向性を明確にする。 ⑤チームマネジメントの役割と行動指針を確認し、挑戦目標を設定する。
会 場	三重県社会福祉会館 講堂
人 数	60名

○当日のカリキュラム

	時間	内容
1 日 目	8:45	受付開始
	9:15	開会・オリエンテーション
	9:30	【基軸科目の講義・演習】 チームリーダーとしてのキャリアデザインと自己管理
	11:30	昼食・休憩
	12:30	【基礎科目の講義・演習】 福祉サービスの基本理念・倫理を推進する チームリーダーとしてのリーダーシップの醸成
	14:40	【重点科目の講義・演習】 OJTの効果的推進
	16:40	終了
2 日 目	9:00	受付開始
	9:30	【啓発科目の講義・演習】
	11:30	昼食・休憩
	12:30	【行動指針の策定】
	14:40	【キャリアデザインとアクションプランの策定】
	16:40	閉会・修了証書発行

◆上記研修受講時の注意事項◆

- ・研修受講日までにテキストを購入し、自己学習の上、事前課題を期限までに提出することが受講要件となります。
- ・研修1日目は開会時刻(9:15)までに、研修2日目は演習開始時刻(9:30)までに受付をお済ませください。
- ・特別な事情による遅刻は、講義・演習開始から40分以内であれば認めますので、必ず本会に連絡してください。
- ・研修2日目を欠席された場合は、次回受講される際に、再度研修1日目からの受講となります。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況により、一部カリキュラムを変更して実施する場合がございます。

業種別研修・課題別専門研修

【業種別研修】 各日程2～3時間程度を予定

研修名	テーマ	形式	日程
老人福祉施設職員研修Ⅰ	排泄ケア向上研修	集合	6月24日
老人福祉施設職員研修Ⅱ	セルフモチベーションマネジメント研修	集合	8月1日
障害福祉施設職員研修Ⅰ	意思決定支援 ～コミュニケーション技術向上を目指して～	集合	7月5日
障害福祉施設職員研修Ⅱ	障がい者と性 ～今一度正面から向き合おう～	Zoom	9月4日
児童福祉施設職員研修	精神的課題を抱える子どもへの支援	集合	7月1日
保育所(園)職員研修	保育の楽しさ再発見 ～子どもの理解を深め、保育の楽しさを知る～	未定	未定

【課題別専門研修】 各日程2～3時間程度を予定

研修名	テーマ	形式	日程
課題別専門研修Ⅰ	ICTを活用した業務改善	Zoom	6月頃
課題別専門研修Ⅱ	福祉現場で役立つチームマネジメント	集合	7月22日
課題別専門研修Ⅲ	外国人材の受け入れについて	Zoom	9月24日
課題別専門研修Ⅳ	リスクマネジメント研修	Zoom	10月30日
課題別専門研修Ⅴ	包括的相談支援体制の構築 ～誰ひとり取り残さないために我々ができること～	集合	11月19日

※「未定」となっているものについては、詳細が決まり次第、ホームページにて御案内いたします。

※表の「方法」については下記の通りです。

- ・ 集 合：1か所の会場で集合形式での開催を予定
- ・ Z o o m：Zoom ミーティング・ウェビナーを用いてライブ配信での開催を予定
- ・ YouTube：講義動画をYouTube上への期間限定公開での開催を予定

令和6年度 業種別研修・課題別専門研修 研修概要

【研修体系】

1 業種別研修

それぞれの社会福祉施設種別が抱えている問題や今後の事業推進に対する課題を取り上げ、社会福祉施設利用者へのサービス提供に必要な能力を養う。

- 老人福祉施設職員研修 2講座
- 障がい福祉施設職員研修 2講座
- 乳児院・児童養護・母子生活支援施設職員研修 1講座
- 保育所(園)職員研修 1講座 ※各講座、半日程度

2 課題別専門研修(5講座)

専門分野に応じた高度な専門知識・技術を習得し、福祉専門職としてより専門的な能力を養う。

【参加対象者】

社会福祉事業を行う施設の職員 ※講座ごとに異なる場合がございます。

【研修受講料】

集合研修	ライブ配信(Zoom)
1人あたり、4,000円	1人あたり、4,000円

※講師・会場・資料等により変更する場合があります。

※集合研修の場合、受講料を当日現金にてお支払いいただきます。

※オンライン形式での実施の場合、受講料を事前にお振込みいただきます。

【研修申込】 ※FAX及びインターネットの環境がない場合は、本会までご連絡ください。

(1)各種研修の開催周知について (研修開催のおおよそ2ヶ月前頃)

- ① 「三重県社会福祉施設名簿」等をもとにFAXによる一斉送信にて開催案内を行います。
- ② 本会ホームページに各研修の詳細を掲載します。
〈 URL:<https://www.miewel-1.com/> 〉
※「調整中」「未定」となっている研修は決定次第、ホームページに掲載します。



△
二
次
元
コ
ー
ド
▽

(2)申込方法について

- ① 上記一斉送信の受講申込書またはホームページから同申込書をダウンロードし、必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。
- ② 専用の申込フォーム(Googleフォーム等)からお申し込みください。
※URL等については、開催案内の際にご案内いたします。

(3)申込締切日及び受講決定について

申込締切日は各開催要綱でご確認ください。定員を超過した場合、調整のうえ受講者を決定することがあります。また、受講決定は、FAXまたはメールにて通知を送付します。

令和6年度 社会福祉施設職員研修カリキュラム

◆ 業種別研修 ◆

【 老人福祉施設職員研修 I 】

テーマ	排泄ケア向上研修		
趣旨	<p>利用者が「自分らしく」生活するために、職員が利用者の尊厳やプライバシーに配慮した排泄支援を行うことが求められます。</p> <p>本研修は、排泄ケアについて学びを深め、利用者一人ひとりの気持ちに寄り添い、個々に合わせた支援ができるよう排泄ケアの技術向上を図ることを目的とします。</p>		
対象者	県内老人福祉施設職員	定員	80名
期日	6月24日(月)	形式	集合
講師	NPO 法人リハケアリングネットワーク 理事長・作業療法士 香川 寛 氏		

【 老人福祉施設職員研修 II 】

テーマ	セルフモチベーションマネジメント研修		
趣旨	<p>福祉現場において、職員の確保や定着が大きな課題となっています。その中で職員の定着には、仕事へのモチベーションの維持や向上が必要となります。</p> <p>本研修は、モチベーションについて理解し、そのコントロールに必要な知識やスキルを学ぶことで、自らの強みや役割を認識し、モチベーションを高く維持する方法を身につける機会とします。</p>		
対象者	県内老人福祉施設職員	定員	60名
期日	8月1日(木)	形式	集合
講師	一般社団法人モチベーション・マネジメント協会 事務局長 佐久間 俊和 氏		

【 障がい福祉施設職員研修 I 】

テーマ	意思決定支援～コミュニケーション技術向上を目指して～		
趣旨	<p>障害者支援に携わる職員は、意思決定の支援に対する難しさを感じたり、支援方法に不安や悩みを抱えたりすることも少なくありません。コロナウイルス感染症等の影響により、人との関わりが減ってしまい、利用者や家族と円滑にやりとりすることも難しくなっています。</p> <p>本研修は、意思決定までのプロセスで必要なものや安心感のあるコミュニケーションの取り方について学び、利用者の意思決定に寄り添った支援を行っていくことを目指します。</p>		
対象者	県内障がい福祉施設職員	定員	60名
期日	7月5日(金)	形式	集合
講師	日本福祉大学 福祉経営学部 教授 綿 祐二 氏		

【 障がい福祉施設職員研修 II 】

テ ー マ	障がい者と性～今一度正面から向き合おう～		
趣 旨	<p>タブー視されがちな障がい者の性に関し「全ての国民が、障害の有無にかかわらず、等しく基本的人権を享有するかけがえない個人として尊重されるものである」という障害者基本法の理念を踏まえ、障害があることを理由に子どもを産み育てられないものとして支援することは、あってはなりません。</p> <p>本研修は、障害者基本法の理念を理解し、私たちのあるべき姿について考える機会とするとともに、性に関して理想と現実の狭間で支援員として如何なる方向性をもって支援に当たるべきか、実践すべきか、法人内で正面から向き合えることを目指します。</p>		
対 象 者	県内障がい福祉施設職員	定 員	80名
期 日	9月4日(水)	形 式	ライブ配信(Zoom)
講 師	一般社団法人発達障害支援アドバイザー協会 代表理事 白石 浩一 氏		

【 児童福祉施設職員研修 】

テ ー マ	精神的課題を抱える子どもへの支援		
趣 旨	<p>辛い・苦しいという状態から解放されるため、オーバードーズやリストカットなどの自傷行為をしてしまうなど精神的課題を抱える子どもたちが増加しており、そのような子どもの気持ちに寄り添った適切な支援が求められています。</p> <p>本研修は、子どもへの関わり方や実際に起こったときの支援方法、医療機関との連携方法などについて事例をもとに学び、支援者としての資質向上を目指します。</p>		
対 象 者	県内児童福祉施設職員	定 員	60名
期 日	7月1日(月)	形 式	集合
講 師	総合診療センターひなが 児童精神科医 山田 智子 氏		

【 保育所(園)職員研修 】

テ ー マ	保育の楽しさ再発見～子どもの理解を深め、子どもとの関わりを楽しもう～		
趣 旨	<p>保育の仕事は、子どもたちの笑顔や成長に触れることができるため、大きなやりがいや魅力があります。しかし、日々のさまざまな業務の中で、やりがいや保育の楽しさを見失ってしまうこともあります。</p> <p>本研修は、子どもの姿の捉え方、そこにある子どもの思いを知り、子どもとの関わりの中から、子どもへの理解を深め、保育の楽しさを再発見する機会とします。</p>		
対 象 者	県内保育所(園)職員	定 員	60名
期 日	調整中	会 場	未定
講 師	調整中		

◆ 課題別専門研修 ◆

【 課題別専門研修 I 】

テ ー マ	ICT を活用した業務改善		
趣 旨	<p>福祉現場の人材不足は深刻化しており、現場で働く職員一人ひとりの生産性を向上させることが求められています。そこで、生産性を上げるためのツールとして ICT の活用が期待されています。</p> <p>本研修は、ICT 導入にあたって、どのように準備し、整備していけばよいのかについて、ICT の活用事例を交えて理解し、業務改善につなげていくことを目指します。</p>		
対 象 者	県内社会福祉施設職員	定 員	60名
期 日	6 月頃を予定	形 式	ライブ配信(Zoom)
講 師	一般社団法人福祉の現場 ICT 活用協議会（講師未定）		

【 課題別専門研修 II 】

テ ー マ	福祉現場で働くチームマネジメント		
趣 旨	<p>福祉現場において、より良いサービスの提供のために職員間の連携が必要不可欠であり、目標達成に向け、職員が最大限の力を発揮できるチームづくりを行うことが求められています。</p> <p>本研修は、チームマネジメントの手法やチームワーク向上のために必要なことについて学び、実践の中でチームマネジメントを活用し、職員間の連携強化に資することを目的とします。</p>		
対 象 者	県内社会福祉施設職員	定 員	60名
期 日	7 月 22 日(月)	形 式	集合
講 師	日本社会事業大学専門職大学院 特任教授 宮島 渡 氏		

【 課題別専門研修 III 】

テ ー マ	外国人材の受け入れについて		
趣 旨	<p>少子高齢化が進む中で、生産年齢人口は減少していき、人材の確保が難しくなっている状況において、多様な人材の受け入れについて検討が必要となっています。</p> <p>本研修は、福祉現場への外国人材の受け入れを促進するため、受け入れにあたっての心構えや注意点、準備の仕方について学ぶ機会とします。</p>		
対 象 者	県内社会福祉施設職員	定 員	60名
期 日	9 月 24 日(火)	形 式	ライブ配信(Zoom)
講 師	公益財団法人国際労務管理財団 監理部アドバイザー 對馬 北斗 氏		

【 課題別専門研修Ⅳ 】

テ ー マ	リスクマネジメント研修		
趣 旨	<p>福祉現場におけるリスクマネジメントは、利用者の「安全・安心」を守り、質の高いサービスを提供するため、また事業所の信頼を高めるために運営上欠かすことのできないものです。</p> <p>本研修は、福祉現場で起こりうる様々なリスクについて、それらをどのように防ぎ、対応すべきか考え、リスクを認識する力や問題解決の能力を向上させることで、利用者への安全なサービスの提供につなげることを目指します。</p>		
対 象 者	県内社会福祉施設職員	定 員	60名
期 日	10月30日(水)	形 式	集合
講 師	株式会社安全な介護 代表取締役 山田 滋 氏		

【 課題別専門研修Ⅴ 】

テ ー マ	包括的相談支援体制の構築～誰ひとり取り残さないために我々ができること～		
趣 旨	<p>介護と子育てのダブルケア、セルフネグレクトによる支援困難なケース等は福祉的支援が必要な課題であり、それらの課題は多様化、複雑化しています。</p> <p>本研修では、課題が複合化・複雑化しているケース、制度の狭間にあるケース等を確実に支援につなげるための仕組みづくりや支援方法を学び、高齢、障がい、児童等の相談支援機関、福祉施設等が共通の認識を持って、それぞれの立場でできることを確認し、互いに連携して支援していける体制づくりにつなげていくことを目指します。</p>		
対 象 者	県内社会福祉施設職員	定 員	60名
期 日	11月19日(火)	形 式	ライブ配信(Zoom)
講 師	厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 地域共生社会推進室 支援推進官 犬丸 智則 氏		

※上記カリキュラムのうち、「調整中」となっているものについては、確定次第、本会ホームページに掲載します。

自主企画研修

【社会福祉施設職員等対象研修A】

※詳細 P.15

研修No	テーマ	定員	形式	日程
A-1	社会福祉施設職員新人職員研修～社会人としての基礎・マナー～	各日程 80名	集合	A日程:5月10日 B日程:5月14日
A-2	保育ファシリテーション研修	100名	集合	6月7日
A-3	タイムマネジメント研修～効率的に仕事を行うための考え方～	100名	Zoom	6月17日
A-4	職場内研修の進め方～研修の企画から研修後のフォローまで～	80名	Zoom	8月頃
A-5	看取り研修	80名	集合	9月頃
A-6	カスタマーハラスメント研修～適切な対処法を学ぶ～	100名	Zoom	10月15日
A-7	スーパービジョン研修～個人スーパービジョンにおける指導方法～	80名	集合	10月頃
A-8	強度行動障害について～事例に基づいた具体的な支援方法を学ぶ～	100名	Zoom	11月8日
A-9	保育要録の書き方	100名	Zoom	11月頃
A-10	セルフケア研修～簡単心の免疫力アップ～	100名	Zoom	1月頃

【社会福祉施設職員等対象研修B】 ※1

研修名	対象者	定員	日数	開催期日	受講料
福祉有償運送運転者 ・セダン等運転者初任者講習	第一種運転免許を所持し、これから福祉有償運送の運転者として従事しようとする者、平成18年10月1日以降に新たに道路運送法第78条の許可を受ける訪問介護事業所の訪問介護員等	40名	2日	未定	15,000円 (テキスト代含む)
喀痰吸引等(第1号・第2号) 研修	<ol style="list-style-type: none"> 1. 特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、グループホーム、有料老人ホーム、障害者(児)支援施設等(医療施設を除く)、居宅介護サービス事業等に勤務する介護職員等 2. たん吸引等を必要とする利用者がある(口腔内及び鼻腔内喀痰吸引、胃ろう又は腸ろうによる経管栄養)等、業務上本講習受講が必要な者 3. 実地研修の機会を各事業所等で確保できる者 4. 本研修のすべてのカリキュラムを受講できる者 	50名	10日 + 実地 研修	10月～12月 のうち10日 + 実地研修	本会会員と非会員で受講料が異なります。 会 員:65,000円 非会員:85,000円

※1.受講者が最少遂行人数を下回った場合は、開催しないことがあります。

※2.「社会福祉施設職員等対象研修B」については、本概要に詳細を掲載していません。

【公開保育】 ※詳細は P.20

令和6年度 社会福祉施設職員等対象研修A 研修概要

【研修目的】

それぞれの専門的知識や技術の習得等を目的に、実施します。

【参加対象者】

社会福祉事業を行う施設の職員 ※講座ごとに異なる場合がございます。

【受講料】

研修形式 \ 会員・非会員	三重県社会福祉協議会 【会員】施設・事業所	三重県社会福祉協議会 【非会員】施設・事業所
集合研修	1人あたり、5,000円	1人あたり、10,000円
ライブ配信(Zoom)	1人あたり、5,000円	1人あたり、10,000円

※講師・会場・資料等により変更する場合があります。

※集合研修の場合、受講料を当日現金にてお支払いいただきます。

※オンライン形式での実施の場合、受講料を事前にお振込みいただきます。

※詳細は開催案内の際にホームページに掲載します開催要綱をご覧ください。

【研修申込】 ※FAX及びインターネットの環境がない場合は、本会までご連絡ください。

(1)各種研修の開催周知について (研修開催のおおよそ2ヶ月前頃)

① 「三重県社会福祉施設名簿」等をもとにFAXによる一斉送信にて開催案内を行います。

② 本会ホームページに各研修の詳細を掲載します。

〈 URL:<https://www.miewel-1.com/> 〉

※「調整中」や「未定」となっている研修は決定次第、
ホームページに掲載します(3月末～4月頃予定)



(2)申込方法について

① 上記一斉送信の受講申込書またはホームページから同申込書をダウンロードし、必要事項
をご記入の上、FAXにてお申し込みください。

② 専用の申込フォーム(Googleフォーム等)からお申し込みください。

※URL等については、開催案内の際にご案内いたします。

(3)申込締切日及び受講決定について

申込締切日は各開催要綱でご確認ください。定員を超過した場合、調整のうえ受講者を決定す
ることがあります。また、受講決定は、FAXまたはメールにて通知を送付します。

令和6年度 社会福祉施設職員等対象研修 A カリキュラム

【 社会福祉施設職員等対象研修 A-1 】

テーマ	福祉施設職員新人研修～社会人としての基礎・マナー～		
趣旨	<p>施設の一員として意識を持って行動するためには、社会人としての基本的なマナーを身につけることが重要です。</p> <p>本研修は、社会人としての自覚や責任感を持って職務にあたるよう、心構えや基本となるマナーについて学ぶ機会とします。</p>		
対象者	県内社会福祉施設新人職員 (入職後概ね6か月未満)	定員	80名
期日	A日程:5月10日(金) B日程:5月14日(火)	形式	集合
講師	AM:有限会社エム・アール・シー 取締役 井ノ口 美津子 氏 PM:NPO 法人 a trio 山口 友美 氏		

【 社会福祉施設職員等対象研修 A-2 】

テーマ	保育ファシリテーション研修		
趣旨	<p>保育現場においてファシリテーションのスキルとマインドを用いることを「保育ファシリテーション」と定義しており、保育ファシリテーターは、保育の質を高めるために相互尊重に基づいた援助をし、学び合い成長できる保育コミュニティづくりを促進し、支援する存在となります。</p> <p>本研修は、「ファシリテーション」の技術を用いた園内研修の進め方や、保育者同士のコミュニケーションを円滑にするためのポイントなどを学び、保育の質の向上を目指します。</p>		
対象者	県内保育所(園)職員	定員	80名
期日	6月7日(金)	形式	集合
講師	東京立正短期大学 現代コミュニケーション学科 幼児教育専攻 准教授 鈴木 健史 氏		

【 社会福祉施設職員等対象研修 A-3 】

テーマ	タイムマネジメント研修		
趣旨	<p>働き方改革関連法の施行により、決められた時間内で業務効率を高め、成果を出すこと、長時間労働や無駄な残業を減らすために、いかに効率よく時間を意識して業務を行うことができるかが問われています。</p> <p>本研修は、普段の時間の使い方を分析し、業務を効率的に遂行するための計画の立て方、優先順位のつけ方、効率の良い仕事の仕方を習得することを目的とします。</p>		
対象者	県内社会福祉施設職員	定員	100名
期日	6月17日(月)	形式	ライブ配信(Zoom)
講師	株式会社日本マネジメント協会中部 福島 清誠 氏		

【 社会福祉施設職員等対象研修 A-4 】

テ ー マ	職場内研修の進め方について		
趣 旨	<p>職場内研修を効果的に行うには、さまざまな研修形態の特徴を理解したうえで、研修を実施することが求められます。また、各種研修を計画的にバランスよく推進することも重要です。</p> <p>本研修は、職場内研修の進め方の基本を学びつつ、研修計画づくりの考え方や研修の具体的な進め方などについて理解を深めながら、職場内研修の充実を目指します。</p>		
対 象 者	県内社会福祉施設職員	定 員	80名
期 日	8月頃を予定	形 式	ライブ配信(Zoom)
講 師	調整中		

【 社会福祉施設職員等対象研修 A-5 】

テ ー マ	看取り研修		
趣 旨	<p>「在宅で死を迎えたい」、「自分らしく最期を迎えたい」などの終末期における看取りへのニーズに、専門職としていかに対応していけるかが問われています。身体的・精神的な苦痛を取り除きながら、人としての尊厳を重視し、生活を支援していくことが看取り介護の目的であり、大変重要な支援です。</p> <p>本研修は、利用者が最期までその人らしく過ごせるようにするための基礎知識や、看取り介護について、事例を交え、具体的に学ぶことを目的とします。</p>		
対 象 者	県内老人福祉施設職員	定 員	80名
期 日	9月頃を予定	形 式	集合
講 師	調整中		

【 社会福祉施設職員等対象研修 A-6 】

テ ー マ	カスタマーハラスメント研修～適切な対処法を学ぶ～		
趣 旨	<p>介護現場で働く職員は、利用者やその家族から過度な要求、身体的・精神的な暴力やハラスメントを受け、疲弊し、離職してしまうことがあります。</p> <p>本研修は、カスタマーハラスメントについて正しく理解し、現場での対応、事業所としての対策などを学び、職員が安心して働くことができる職場環境・労働環境を整えることを目的とします。</p>		
対 象 者	県内老人福祉施設職員	定 員	100名
期 日	10月15日(火)	形 式	ライブ配信(Zoom)
講 師	介護福祉ライター 社会福祉士 宮下 公美子 氏		

【 社会福祉施設職員等対象研修 A-7 】

テ ー マ	スーパービジョン実践研修		
趣 旨	<p>福祉現場でも、初任者やスタッフをサポートするとともに指導・助言を通して専門職としての成長を促す「スーパービジョン」の実践が求められています。</p> <p>本研修は、「スーパービジョン」について理解を深め、スーパーバイザー(指導職員)としてのスーパーバイジー(指導を受ける職員)への接し方、業務上の課題等についてスーパーバイジーへどのように指導していくかについて、スーパービジョンの実践を通して学ぶことを目的とします。</p>		
対 象 者	県内社会福祉施設職員(中堅職員以上)	定 員	80名
期 日	10月頃を予定	形 式	集合
講 師	調整中		

【 社会福祉施設職員等対象研修 A-8 】

テ ー マ	強度行動障害について～事例に基づいた具体的な支援方法を学ぶ～		
趣 旨	<p>強度行動障害のある人があらかず行動やこだわりは多様であり、障がい特性に適した環境調整や支援を行う必要があります。</p> <p>本研修は、強度行動障害の症状や特性に対する理解を深め、環境支援やチーム支援の方法、また、多様な場面における支援方法について具体的な事例をもとに学び、知識と対応力を身につけることを目的とします。</p>		
対 象 者	県内障害福祉施設職員	定 員	100名
期 日	11月8日(金)	形 式	ライブ配信(Zoom)
講 師	社会福祉法人南山城学園 障害者支援施設翼 施設長 西田 武志 氏		

【 社会福祉施設職員等対象研修 A-9 】

テ ー マ	保育要録の書き方について		
趣 旨	<p>保育要録は、小学校の入学に向けて「子どもの様子」や「発達状況」を伝える重要な書類のため、適切に記載されていることが大切です。</p> <p>本研修は、保育要録の事例をもとに、各項目の記入のポイントや、保育要録に活かせる日々の記録の取り方を学ぶことを目的とします。</p>		
対 象 者	県内保育所(園)職員	定 員	100名
期 日	11月頃を予定	形 式	ライブ配信(Zoom)
講 師	調整中		

【 社会福祉施設職員等対象研修 A-10 】

テ ー マ	セルフケア研修～心の免疫力アップ～		
趣 旨	<p>福祉職は身体的にも、精神的にもストレスが多い職業であるため、自身のストレスを和らげ、ストレスに対する耐性を身につけることが重要となります。</p> <p>本研修は、「ストレス」とは何かを知り、自身が抱えるストレスに気づき、セルフケアの中で、自分に合うストレス対処法を発見し、心の免疫力アップを図ることを目的とします。</p>		
対 象 者	県内社会福祉施設職員	定 員	100名
期 日	1月頃を予定	会 場	ライブ配信(Zoom)
講 師	調整中		

※上記カリキュラムのうち、「調整中」となっているものについては、確定次第、本会ホームページに掲載します。

令和6年度 公開保育 研修概要

【公開保育開催保育所(園)一覧】

開催保育所(園)地域	開催保育所(園)名	開催日	定員	備考
桑員地域(東員町)	笹尾第一保育園	未定	未定	※開催日程・定員は、年度当初に調整のうえ決定し、随時開催案内を送付します。
鈴亀地域(亀山市)	関認定こども園アスレ			
松阪多気地域	勢和保育園			
伊賀地域(名張市)	昭和保育園			
伊勢志摩地域(大紀町)	大紀保育園			

【開催目的】

専門的知識や技術の習得、保育士の相互理解とそれぞれの個性を持った保育所(園)・認定こども園同士のネットワークを構築し、互いのノウハウが利用できるシステムづくりを目指し、もって魅力ある保育所(園)・認定こども園づくりを目的として実施する。

【資料代】

1名につき **2,000円**(原則当日現金を徴収します。)

※ 次年度の公開保育担当の開催保育所(園)の職員が参加する場合は、1名分に限り、資料代を免除させていただきます。

【研修申込】 ※FAX及びインターネットの環境がない場合は、本会までご連絡ください。

(1)公開保育の開催周知について

① 開催案内のFAX送信について

開催案内及び参加申込書を「三重県社会福祉施設名簿」等をもとにFAXにて一斉送信します。

② ホームページへの掲載等について

本会ホームページに公開保育の開催要綱を掲載します。

〈 URL:<https://www.miewel-1.com/training/> 〉

※詳細情報が決定次第、ホームページに掲載予定です。

※開催要綱はホームページ掲載のみ行います。FAXの一斉送信は行っておりませんのでご注意ください。



(2)参加申込について

上記一斉送信の受講申込書またはホームページから同申込書をダウンロードし、必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。

(3)申込締切日及び受講票の発送について

申込締切日は各開催要綱でご確認ください。定員を超過した場合、調整のうえ受講者を決定することがあります。また、受講決定は、FAXにて通知を送付します。

令和6年度

<https://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険 検索

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

ボランティア活動保険



新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類感染症に変更されたことに伴い、「特定感染症重点プラン」を廃止して2つのプランとします。

保険金額・年間保険料 (1名あたり) 団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増適用

プラン		基本プラン	天災・地震補償プラン	
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円		
	特定感染症	補償開始日から補償 ^(*)		
	地震・噴火・津波による死傷	×	○	
賠償責任の補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)		
年間保険料		350円	500円	

商品パンフレットは
コチラから



(ふくしの保険)
ホームページ

^{*}特定感染症についても10日間の免責期間がなくなり、補償開始日から補償対象となります。
なお、令和5年5月8日以降、新型コロナウイルス感染症は補償対象外となりました。

<重要>

- ◆ 基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆ 年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆ 中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆ 途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。

ボランティア行事用保険 (傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償 (傷害保険)

福祉サービス総合補償
(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL: 03(3349)5137

受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03(3581)4667

受付時間: 平日の9:30~17:30 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

令和6年度 スケールメリットを活かした割安な保険料で
充実補償をご提供します!

ホームページでも内容を紹介しています
<https://www.fukushihoken.co.jp>



社会福祉施設総合損害補償

しせつの損害補償

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、サイバー保険、動産総合保険、費用・利益保険)

① 基本補償(賠償・見舞費用)

保険期間1年

▶保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故に対応	身体賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
お見舞い等の各種費用	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時 100万円 入院時 1.5~7万円 通院時 1~3.5万円

▶年額保険料(掛金)	
定員	基本補償(A型)
1~50名	35,000~61,460円
51~100名	68,270~97,000円
以降1名~10名増ごと	1,500円

見舞費用付補償(B型) + 基本補償(A型) 保険料 + 【見舞費用加算】
定員1名あたり
入所：1,300円
通所：1,390円

② 個人情報漏えい対応補償 ③ 施設の什器・備品損害補償

- オプション1 ●訪問・相談等サービス補償
- オプション2 ●医務室の医療事故補償
- オプション3 ●看護職の賠償責任補償
- オプション4 ●借用不動産賠償事故補償
- クレーム対応サポート補償

プラン2 施設利用者の補償 (普通傷害保険)

- ① 入所型施設利用者の傷害事故補償
- ② 通所型施設利用者の傷害事故補償
- ③ 施設送迎車搭乗中の傷害事故補償



プラン3 職員等の補償 (労働災害総合保険、普通傷害保険、約定履行費用保険、雇用慣行賠償責任保険)

- ① 職員の労災上乗せ補償
- ② 使用者賠償責任補償
- ③ 役員・職員の感染症罹患事故補償
- ④ 雇用慣行賠償補償



プラン4 法人役員等の補償 (役員賠償責任保険)

社会福祉法人役員等の賠償責任補償

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。●

団体契約者 ▶ 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
〈保険会社〉 TEL：03(3349)5137
受付時間：平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

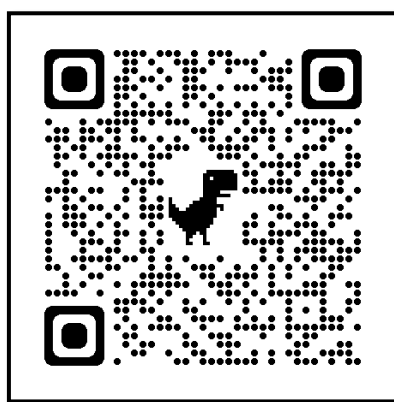
取扱代理店 ▶ 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL：03(3581)4667
受付時間：平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

研修の最新情報は本会ホームページよりご確認ください

URL:<https://www.miewel-1.com/training/>

二次元コード(本会 HP)



令和6年度三重県社会福祉研修センター研修概要

〒514-8552

三重県津市桜橋2丁目131 三重県社会福祉会館2階

社会福祉法人三重県社会福祉協議会 福祉研修人材部

福祉育成支援課 社会福祉研修センター

TEL: 059-213-0533 (直通)

FAX: 059-222-0305 (直通)
